



令和3年1月6日
十日町市文化観光推進室

日本遺産認定記念シンポジウムを開催します

昨年、日本遺産に認定された「究極の雪国とおかまち 一真説！豪雪地ものがたり一」を観光・産業分野等へ活用して地域活性化を図るためのシンポジウムを開催します。

- 1 日時 令和3年2月6日（土） 午後1時30分から4時15分まで
- 2 会場 越後妻有文化ホール「段十ろう」（十日町市本町一丁目上508番地2）
- 3 主催 十日町市文化観光推進協議会
- 4 内容

(1) 基調講演

講師 ちょうの あきら 丁野 朗 氏 東洋大学大学院国際観光学部客員教授
演題 「日本遺産物語の活用とその手法」

(2) パネルディスカッション「地域ストーリーで変わる地域の未来」

パネリスト 折原 英人 氏 文化庁参事官（文化観光担当）
望月 精司 氏 石川県小松市にぎわい交流部長
下仲 隆浩 氏 福井県小浜市教育委員会文化課
日本遺産活用グループ主幹

アドバイザー 丁野 朗 氏 東洋大学大学院国際観光学部客員教授
コーディネーター 渡辺 正範 十日町市総務部長

5 参加申込み

1月29日（金）までに電話・FAX・電子メールのいずれかで、十日町市文化観光推進協議会事務局（十日町市文化観光推進室内 ☎:025-755-5133、FAX:025-752-4635、email:t-bunka-kanko@city.tokamachi.lg.jp）へお申込みください（参加費無料）。

6 その他

- (1) 入場の際は、手指消毒、検温、マスク着用、来場者名簿への記載にご協力ください。
- (2) 政府からの新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の発出に伴い、実施が困難と判断される場合、内容を変更または中止することがあります。

■お問合せ先

十日町市文化観光推進室

担当：栗原・村山 ☎025-755-5133

日時

令和3年 **2月6日(土)**

午後1時30分～午後4時15分(開場/午後1時)

会場

越後妻有文化ホール「段十ろう」

十日町市本町一丁目上508番地2

■基調講演

「日本遺産物語の活用とその手法」

◇講師 **丁野 朗氏**

東洋大学大学院国際観光学部客員教授、
ANA総合研究所シニアアドバイザー、観光未来プランナー

■パネルディスカッション

◇テーマ

「地域ストーリーで変わる地域の未来」

◇パネリスト **折原 英人氏**

文化庁参事官(文化観光担当)

望月 精司氏

石川県小松市にぎわい交流部長

下仲 隆浩氏

福井県小浜市教育委員会文化課
日本遺産活用グループ主幹

◇アドバイザー **丁野 朗氏**

◇コーディネーター **渡辺 正範氏**

十日町市総務部長

お申込み

要事前申込み/締切1月29日(金)

【参加費無料】

参加ご希望の方は、お名前・連絡先(電話番号)を添えて
下記までお申し込みください。

■お申込み/お問合せ

十日町市総務部 文化観光推進室

(十日町市文化観光推進協議会事務局)

☎ **025-755-5133** (月～金 8:30～17:15)

FAX **025-752-4635**

Email **t-bunka-kanko@city.tokamachi.lg.jp**

■主催/十日町市文化観光推進協議会

お知らせとお願い

- 三密の回避など、新型コロナウイルス感染防止対策をとって実施します。
- 入場の際は、手指消毒、検温、マスク着用、来場者名簿の記載にご協力ください。
- 政府からの新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言発出に伴い、実施が困難と判断される場合は、内容を変更または中止することがあります。

日本遺産認定記念シンポジウム

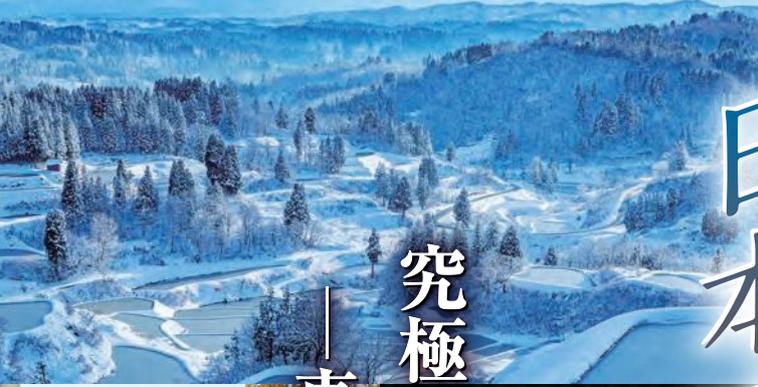
究極の雪国とおかまち

—真説! 豪雪地ものがたり—

「豪雪地ものがたり」から
何を生み出すか

令和2年度日本遺産に十日町市のストーリー「究極の雪国とおかまち—真説! 豪雪地ものがたり—」が認定されました。

豪雪と共に生きて「火焰型土器」の造形を創り出し、豪雪を生かして織物の技を磨き、豪雪を友として「十日町雪まつり」を立案した先人たち。今、私たちは豪雪地のストーリーから何を見出し、何を生み出すことができるのでしょうか。



越後妻有雪花火 Gift for Frozen Village
(Photo by Tsutomu Yamada)



マ・ヤンソン/MADアーキテツツ「Tunnel of Light」
(Photo by Tsutomu Yamada)

